

# 入門医業経営指標

# レジュメ

川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部教授

認定登録 医業経営コンサルタント

宮原 勅治

(株)立地評価研究所 アセットアドバイザー一部ディレクター

認定登録 医業経営コンサルタント

井門 晃

日 時：平成 27 年 7 月 18 日(土)

13 : 30~19 : 00

場 所：オルガホール



公益社団法人

日本医業経営コンサルタント協会

# 入門医業経営指標



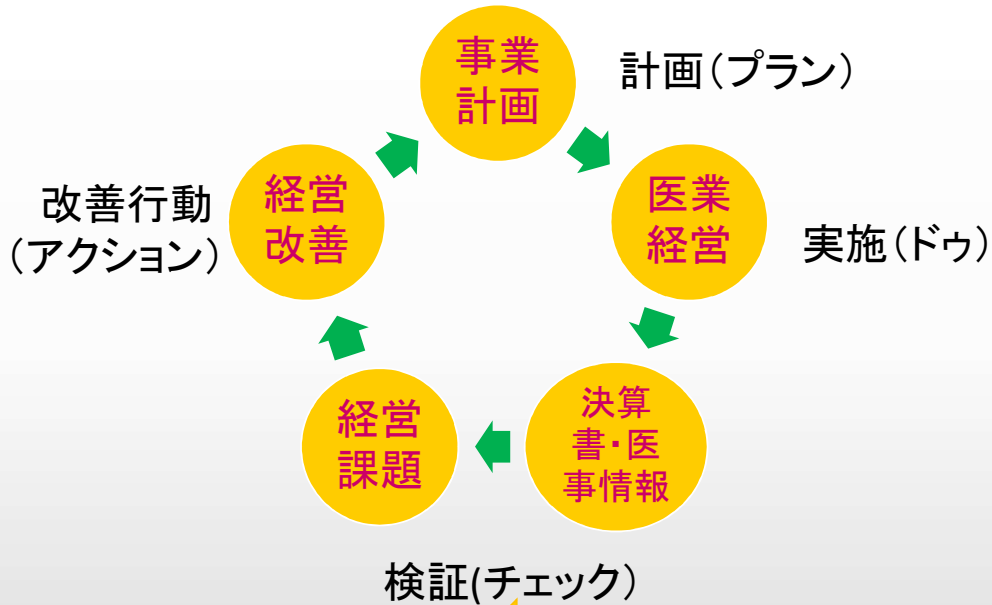
公益社団法人

日本医業経営コンサルタント協会

## 本研修会の目的と目標到達レベル

- 「入門医業経営指標」のテキストを使って、病院経営に重要な**医業経営指標を理解**し、実際に役立つ指標の事例を学び、**簡単な演習**を行うことによって、病院コンサルテーションの入門的な基礎力を身につける。
- 医業経営指標入門の目的
  - (1) 経営指標とは何かを理解し、**経営分析(収益性・安全性・機能性)方法**を学ぶ
  - (2) **損益計算書・貸借対照表・キャッシュ・フロー計算書・医事統計(医事データ)**、等を使用した**経営指標**を理解する

# 経営管理の必要性



※経営結果を分析して「経営課題」を可視化

経営分析

※医業経営の結果を決算書や医事データとして集計

## 経営分析のポイント 1

テキスト P22

(P22 図表2-4)

類似診療機能の医療機関と比較

●比較対象とする医療機関は、自病院と類似の病院であること。  
例えば、病床規模、病床類型、診療科目、その他

類似事業環境の医療機関と比較

●比較対象とする医療機関は自病院と類似の事業環境にあること。  
具体的には、自病院の開設主体、地理的立地条件、その他

数期間(3~5期)の比較を行う

●自病院の経営数値を見る時は、期間比較を行うこと。  
経営数値は一時的に上下する場合もあるので、少なくとも3期から5期程度の数字を並べること。

(P22 図表2-4)

比較対象の情報収集力を高める

●比較対象病院のデータの取り方を研究して、出来るだけ最新で類似の病院ないし病院群の情報を収集する。  
また、類似病院との情報交換パイプ作りが出来ればベスト。

業務構造の違いに留意する

●債権の回収期間(長期滞留)や在庫の評価(不良在庫の有無)  
●負債の支払サイト、簿外負債の有無  
●業務方式の相違を織り込む。例えば、外部委託の有無、リースか買取りか、常勤か非常勤か、等

分析対象項目の細分化を深める

●分析対象項目は、大項目から中項目、小項目へと細分化して分析していくこと  
大きな項目だけの分析では、課題の特定化が出来ず、打つ手を講じられない。

## 経営指標分析に必要な三つの目（多面性）

### ①「虫の目」

…地面を這う虫のように、細かな詳細をみること。

⇒レセプトデータ(病棟別)、DPC病院疾患別入院日数データなどの分析

⇒材料費、人件費などの推移分析(数量と単価まで分解して分析)

### ②「鳥の目」

…空を飛ぶ鳥のように、大きく・広く、分析対象をみること。

⇒財務三表(BS、PL、CFS)、病棟別損益情報の分析

### ③「魚の目」

…潮の流れに従って動く魚のように、流れの先がどこに行くかを読むこと。

「人は将来を背にして、後ろ向きで進んでいる」

：日々・時々起きていることを注意深く観察することの重要性

⇒少子高齢化による疾病構造の変化(認知症高齢者精神疾病対策、在宅医療体制整備

等)、

⇒地域医療構想策定ガイドライン、調整会議(地域医療、病床機能分化と連携等)、

⇒第7期地域医療計画報告制度(2018年診療・介護報酬ダブル改定等)、

⇒社会保障と税の一体改革(2025年とその前年のダブル改定、地域包括ケアシステム等)、

等を見据えたICTの高度化への対応(人材育成、設備投資等)

## 入門医業経営指標

# 演習問題解答例

川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部教授

認定登録 医業経営コンサルタント

宮原 勅治

(株)立地評価研究所 アセットアドバイザー一部ディレクター

認定登録 医業経営コンサルタント

井門 晃

日 時：平成 27 年 7 月 18 日(土)

13 : 30~19 : 00

場 所：オルガホール



公益社団法人

日本医業経営コンサルタント協会

## 演習問題①解答例【テキストP3参照】

- 経営指標を用いて自病院の経営分析をする場合には、他病院などをベンチマークとして利用することが重要です。この場合に比較結果を有意義にするために類似病院を選びます。類似病院を抽出するための条件(要素)を列挙して下さい。

- ①私的病院群、公的病院群
- ②一般病院、ケアミックス病院、療養型病院、精神病院
- ③総合病院、専門病院
- ④高度専門医療、2次救急病院、DPC適用病院
- ⑤開設主体別病院(医療法人、済生会、日赤、厚生連、公立病院、・・・)
- ⑥大都市立地、地方都市立地、過疎立地
- ⑦病床規模別
- ⑧.....

## 演習問題②解答例【テキストP6～P8参照】

- 次ページのデータを使って収益性に関する指標を計算してみましょう。

① 医業収益対医業利益率  $\text{医業利益}162\text{百万円} \div \text{医業収益}1,685\text{百万円} \doteq 0.096$  9.6%

医業利益率9.6%と高い数値になっており収益性は高いといえます。

② 医業収益対経常利益率  $\text{経常利益}129\text{百万円} \div \text{医業収益}1,685\text{百万円} \doteq 0.077$  7.7%

経常利益率7.7%と医業利益率と同様に収益性は高いといえますが、医業利益率に比べ1.9%低くなっています。

③ 医業収益対材料費率  $\text{材料費}192\text{百万円} \div \text{医業収益}1,685\text{百万円} \doteq 0.114$  11.4%

材料費率11.4%であり、一般病院としては低い数字といえます。これは当病院が回復期、療養主体の医療を提供していることを示しています。

④ 医業収益対給与費率  $\text{給与費}844\text{百万円} \div \text{医業収益}1,685\text{百万円} \doteq 0.501$  50.1%

給与費率50.1%は健全な数値といえます。他の経費の中に委託費などの形で人件費が含まれていることがありますので分析に当たっては要注意です。

⑤ 医業収益対限界利益率  $\text{限界利益}1,401\text{百万円}(\text{医業収益}1,685\text{百万円} - \text{変動費}284\text{百万円})$

$\text{限界利益}1,401\text{百万円} \div \text{医業収益}1,685\text{百万円} \doteq 0.831$  83.1%

限界利益は、売上げから変動費を引いたもので、限界利益率83.1%は病院としては高いほうの数値といえます。これは材料費比率の項でも述べましたが、当院の提供機能が、回復期、慢性期であることを示しています。